



かわしるね
Project Sekai Unofficial Fanbook #1 NN
司くん
Kamishiro Rui * Tenma Tsukasa

R18
— FOR —
ADULT
ONLY
NN

※この本は非公式ファンブックです※
※一部捏造が含まれるため、苦手な方はご注意ください※
※18歳未満の方の閲覧を固く禁じます※

最悪だ

サ

ア

オナニー中

オナニー中
オナニー中
オナニー中

ア

司くん…





君に
そんな趣味が
あったなんて…
驚いたよ…

そんな趣味ってなんだ
そんな趣味って!!

まんまんまん!!!



心配いらないよ
えむくん達には司くんが
人に見られそうな所にするのが
好きな変態だってことは
言わないから

心配しいかないんだが!?
だいたいオレは
変態ではない理由が
これには深い理由が
あつてだ…!!

深い理由…ね?

そうだ!!
これは…その…
深い深い理由があつて…
その…

…つまり…
あ、あれだ!!

えっ
演技の練習だ!!!!

演技の…?

家で練習するには
難しいから
ここで練習していたんだ!!

スターたるもの
いかなる演技も出来なくては
ならないだろ!?
どんな役を演じることになるうとも
完璧に演じてみせるには
やはり経験が必要だからな!!

ふーん…
演技の練習…
ねえ……

マフ
そういう事なら
…司くん

僕からひとつ
提案があるんだけど…

★かわいいね司くん★



類!
入るぞー



やあ司くん
いらっしゃい

オナニーを
あしている所を見られた

僕から
ひとつ提案が
あるんだけど…

類に
とある提案をされたー



僕にもその演技の練習を手伝わせて貰えないかな？



君もさっき言っていないか

どんな役を演じる事になろうとも完璧に演じてみせるには経験が必要だね

確かに言ったが…



お前がそこまでする必要はないだろう？

オレはただ…

なんてひどいんだ司くんは…!!

へ？



僕は君の仲間なのに
僕のことには
必要ないだなんて…！

お前が
必要ないだなんて
一言も言っていないぞ？！



今までありがとう
司くん…
これからは僕一人で…

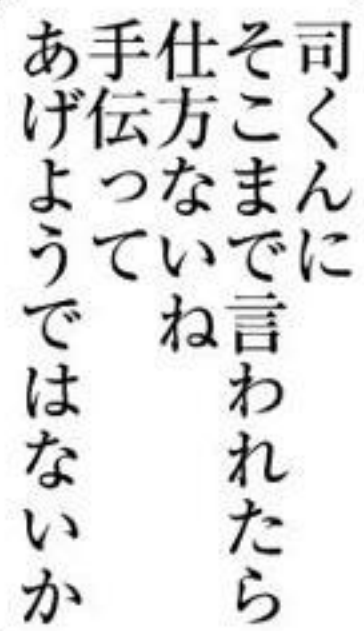
わかったから！
頼む手伝ってくれ！

まゝ頼！



お前が
手伝ってくれるとなれば
心強いからな！

さっ
たっ



司くんに
そこまで言われたら
仕方ないね
手伝って
あげようではないか

お前なあ

それじゃあ
早速だけど
今度の土曜日
僕の家に来て
くれるかい？

まあ提案というより
手伝ってくれと
言わされたような
ものだが…

ところで類
今日は
何をするんだ

司くんの為に色々
考えてみたんだけど…
まずは感情表現の練習を
するのはどうかと思っ
てね

君は既に
シヨ―で色々な役を
演じているけれど

役者と言うものは
様々な感情を
しっかり理解して
いないと

どう表現したら
相手にその役にとつての
正しい感情を
しっかり伝えることが
出来るのかわからない
だろうからね

「嬉しい」という感情
ひとつ取っても
表現方法は役によって
様々だから

まずは
感情の引き出しを
多くするために

色々と参考に
なりそうな動画を
探してみただ

先に
インプットをして
そのあと実践と
いこうか

一体どんなことを
させられるのかと
思ったが…

あ、ああ…

案外まともだな…



あ...

しいや...
考えたりと...
思ったのだから...

ん?
どうかしたかい?



未来のスターのためだからね
当たり前さ

類...



さて
準備できたよ
見ようか

ああ!





……って!!
これAVじゃないか!!!



さっきまでの
感動を返せ!!!

たぶん
おんな
AVか
=DISC=



恥ずかしく
ないのか!?

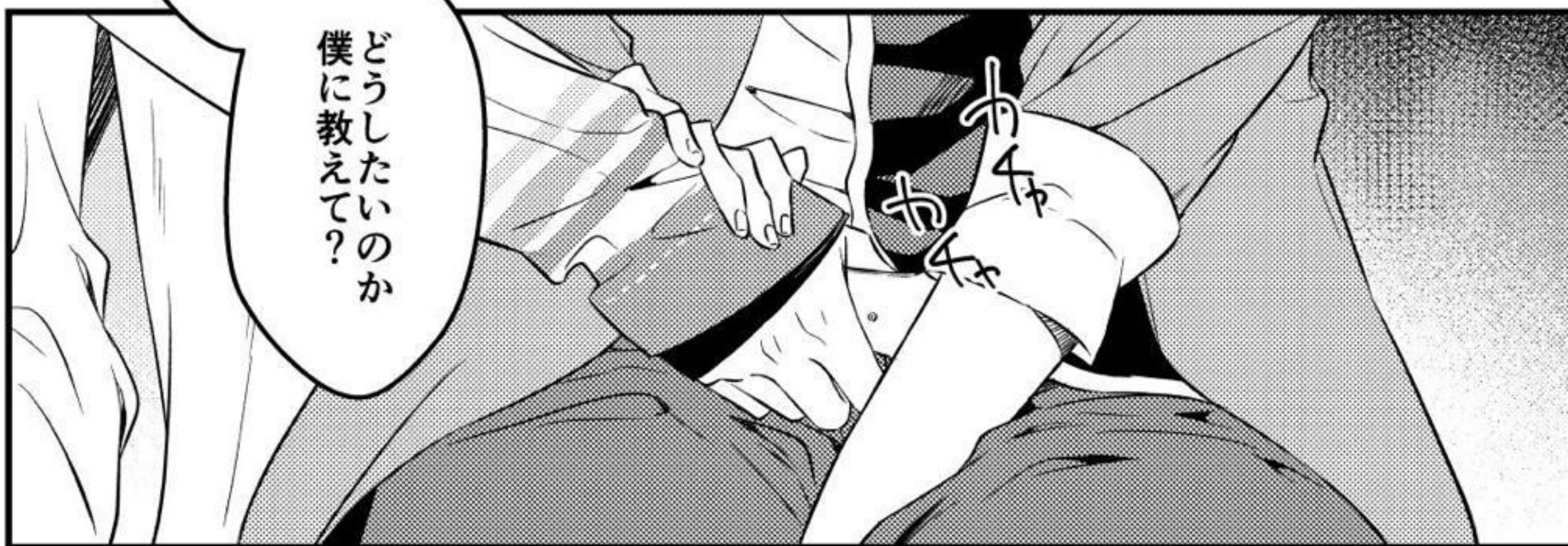
おんな
AVか
=DISC=

平然と
みてるだ!?



しかも
こいつ…





未来のスターなのに
自分の事が分からない
なんて...それでは
他人を演じることなんて
出来やしないね

わかってるに
決まっているに
だろう!

...っい、今
AVを見て...
オレのあそこが...

それなら
言えるよね
ほら早く

コス
コス
コス

あそこ?
あそこってどこだい?
きちんと言ってくれないと
わからないよ

あつ
...おちんちんが

...おつきくなつて、

...き
きもちよく...
なりたいい...

はー

女
はー



かわいいね
司くん

手伝ってあげるって
いったよね？



君がしたいことは
僕がしてあげるから
司くんは思ったことを
そのまま口に出すことに
集中していいよ

聞いているかい？
司くん…



…もちい、
きも、ちい、から、
これ以上は…







どここに指を
入れて...!

おい!

ゲチュッ

ゲチュッ

クワッ

ゲチュッ

…さて司くん

そろそろ
練習の続きと
いこうか

さっきは上手に
出来たから

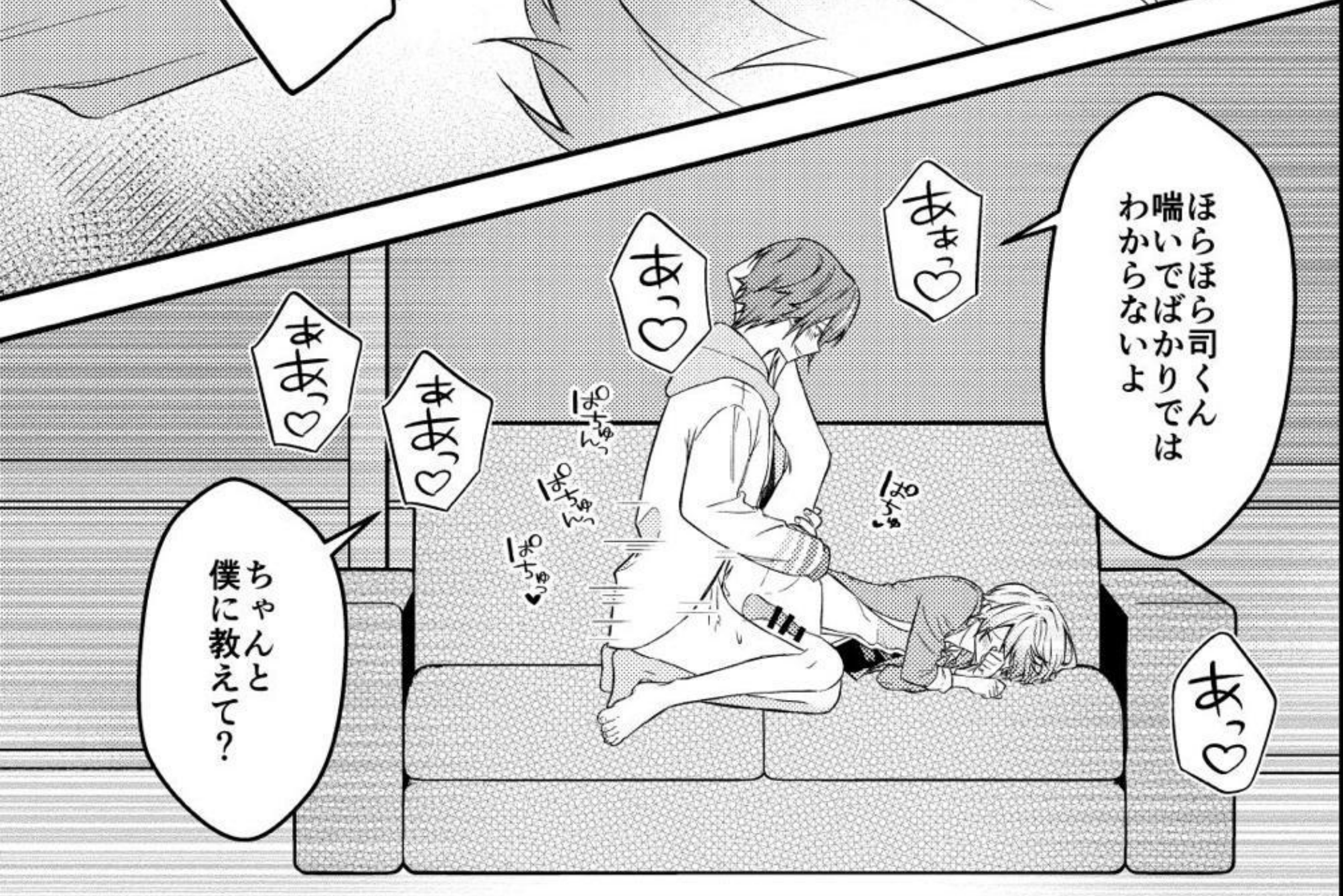
次も上手に
できるよね？

あ、心



あ、

あ、



ほらほら司くん
喘いでばかりでは
わからないよ

ちゃんと
僕に教えて？

あ、

あ、

あ、

あ、

あ、



：これはもう
僕の話はもう
聞いてないかな

全く：
仕方ないね

あ、

あ、

あ、

あ、



今日の練習は二つまでにしよっか

上手にできなかつた司くんに見せてあげよう







ただの淫乱かも
しれないね

あ、あ、あ

あ、あ、あ



更衣室で
オナニーする
くらいだし

あ、あ、あ

あ、あ、あ

あ、あ、あ

あ、あ、あ

あ、あ、あ



かわいいね
司くん

あ、あ、あ

あ、あ、あ

あ、あ、あ

あ、あ、あ

あ、あ、あ



イクのかい？
僕もイキそうだから
一緒にイこうか

あ、あ、あ

あ、あ、あ

あ、あ、あ

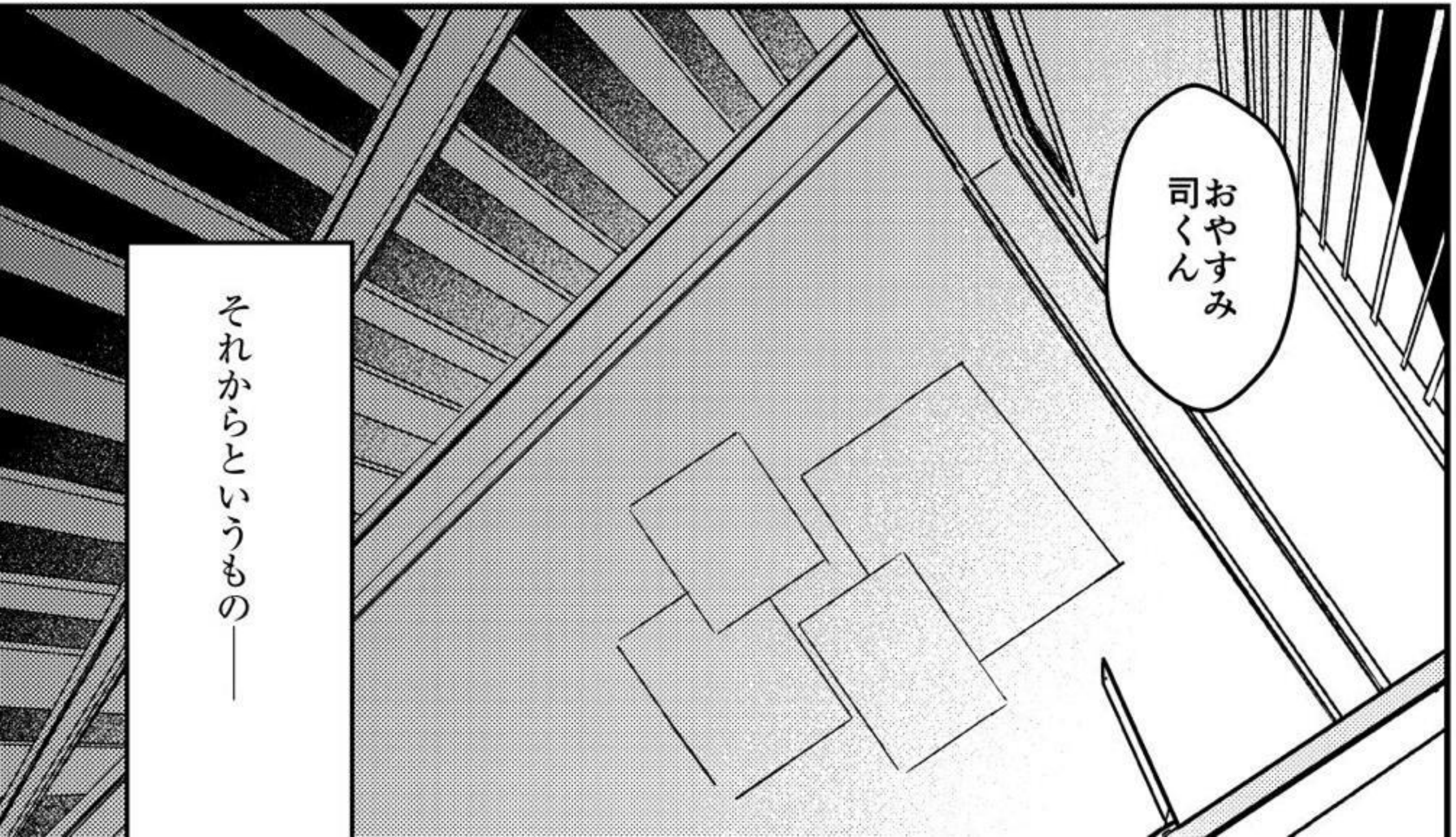
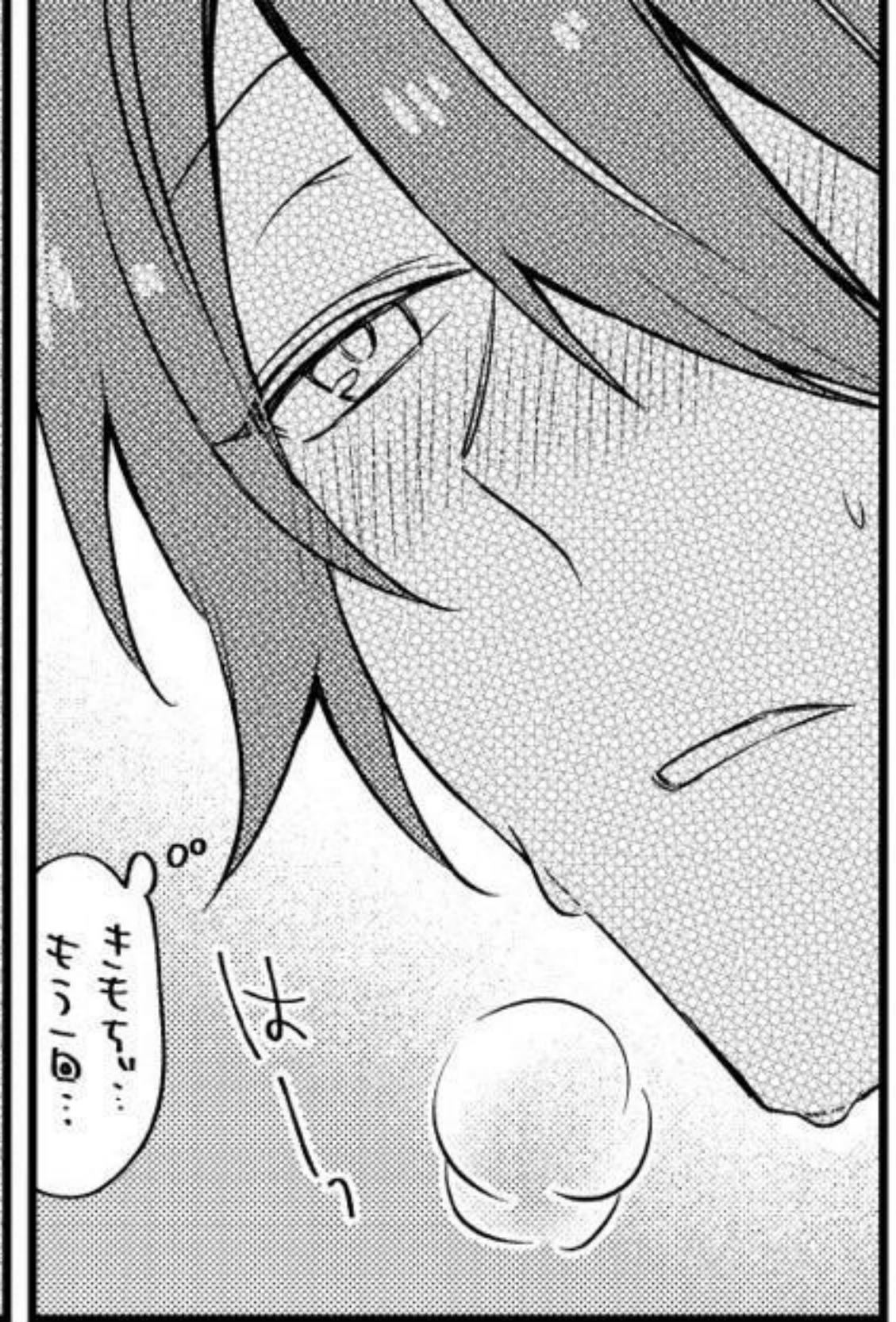
あ、あ、あ

あ、あ、あ

あ、あ、あ

あ、あ、あ





それからというもの——



類は度々

“演技の練習”に
付き合うようになった

最初の家はほとんど
類の家がほとんど
だった



屋上に

図書室

最近では学校でも
“練習”するようになった

体育館倉庫

校庭



類のやつ…
今日は空き教室か…

そして今日は—



次は
オレの教室
だったりしてな…

ホソ
かわいいね
司



ふん、
ふん、
ふん、



「今日もかわいね」って
褒めただけなのに
急に座り込んで...

おや？
司くん？
どうしたんだい？



なんだこれ...？



びくびくしてるけど
もしかして君...

類に耳元で囁かれて
オレ今...

甘
イ
キ
し
た

。。。。。。

僕に「かわい
いわれただけ
ちやっただの
イッ？」って

淫乱だねえ
司くん





んんん

それとも
これは“演技”
なのかな？

おほおほ♡
おほおほ♡
おほおほ♡

おほおほ♡



どうなんだい？
司くん

おほおほ

うい



口に出すよ
司くん

ちゃんと
全部飲んでね

おほおほ

おほおほ

おほおほ

うい

おほおほ♡

くわんくわん...

おほおほ

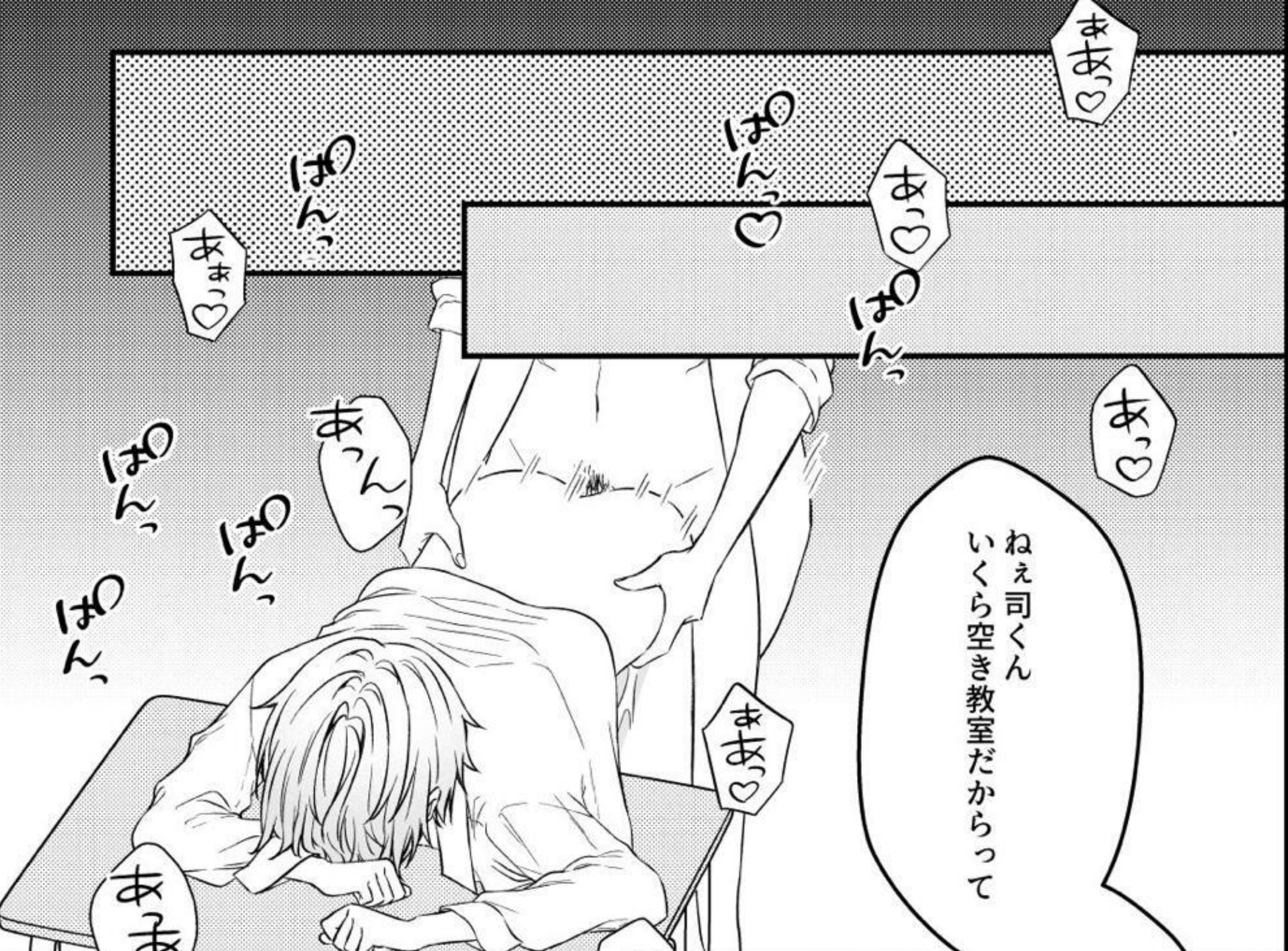
できな...

うき...

おほおほ♡

おほおほ





ねえ司くん
いくら空き教室だからって
外に聞こえてしまうよ



あんまり声を出すと
外に聞こえてしまうよ



そんなこと
言われたって...♡

こんなに
激しくされたら...♡

声 丑 ち ゃ り ざ り



お返し

お返し

お返し

お返し

お返し

お返し

お返し

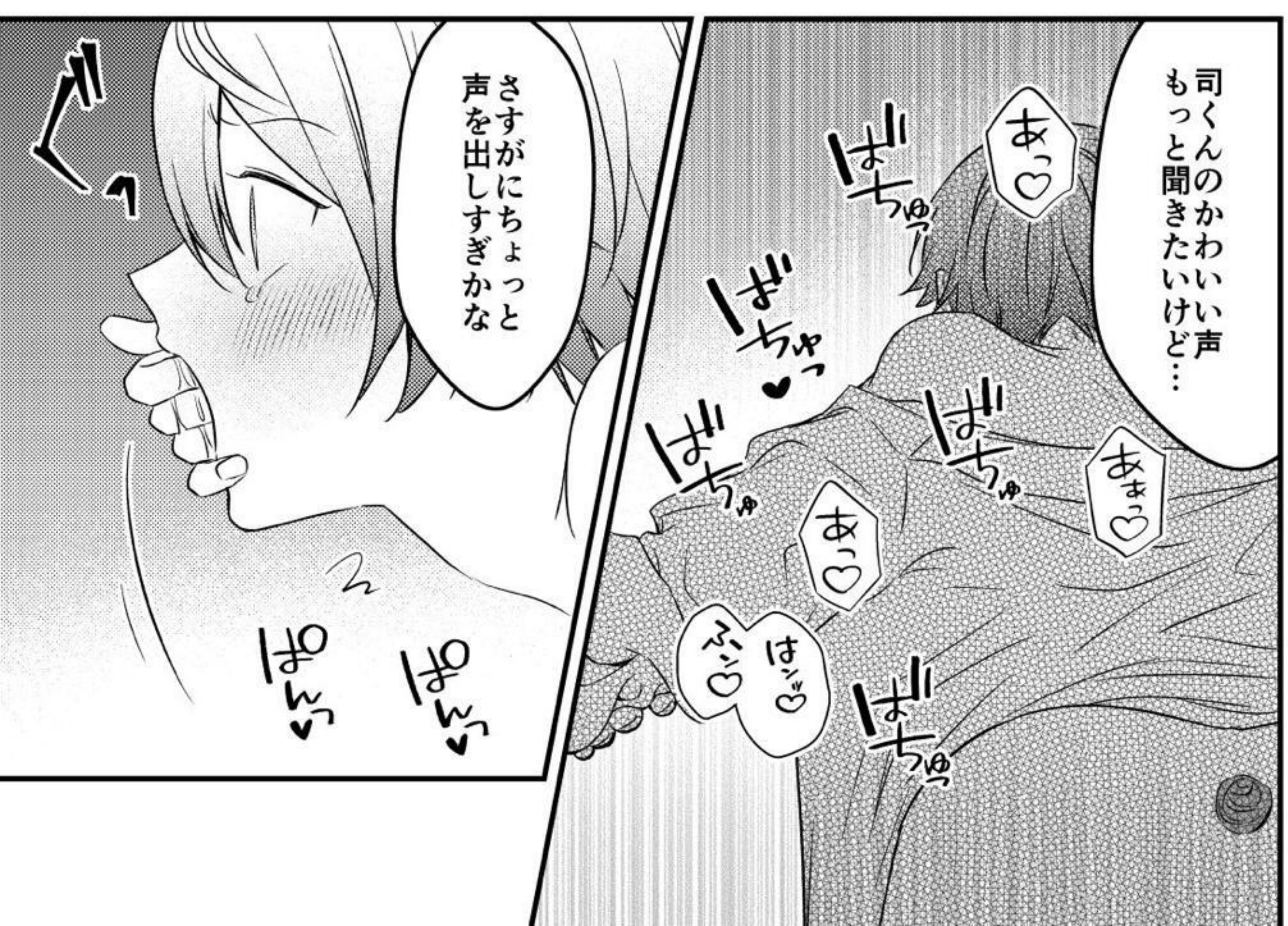
お返し

お返し



今日は
早いねが









：僕的には
そんな司くんも
見てみたいけれど

司くん
そういう
シチュエーション
好きそうだし



今度
そういう
シチュエーションも加えて
やってみようか

司くん
興奮していきまくって
そうだね



出そう…
司くんのナカに
出すよ

いい？
出すからねっ







ぐつちよぐちよ
じやないか
司くん

どこもかしこも
ドロドロで
かわいいなあ

ほっ
ちゅっ
♡

ほっ
ちゅっ
♡

ほっ
ちゅっ
♡

ほっ
ちゅっ
♡

ほっ
ちゅっ
♡

あっ
♡
キキキ...



ここが司くんの
イイところか...

かはっ

ほっ
ちゅっ
♡

あっ
♡

ほらほら
司くんのイイところ
僕のでトントン
してあげるよ

どう?
これでももうイけない?
こんなにアンアン喘いでて
本当にイけないのかい?

ふうん
そうなんだ
じゃあ今から司くんは
イっちゃダメだよ

僕が気持ちよく
なれるように
ナカをギュウギュウ
締めつけて
僕にご奉仕して?

だーめ
司くんは絶対に
イっちゃダメ

もう本当に…

かわいいね
司くん

あーん
ぐぐぐ

ててて

あーん

あーん

あーん

あーん

あーん

あーん

あーん

あーん

あーん

あーん

あーん

あーん





司くんの所には
僕が行こう

類くん

今日は
もう日が
暮れているし

あんまり遅くなると
親御さんが
心配するだようから
二人は先に帰って

えむ
ここは類に任せて
わたし達は帰ろう

でも...

類がついてるし
もしまた何か
司が悩んでたら
明日みんな話聞こう

うん！
そうだね！
それじゃあ類くん
司くんのこと
よろしくね！

あま
お任せあれ

さてと...
司くんを
探すとするか





あの時は
驚いたな…



まさか司くんが
僕で又いてるなんてね…

そして
あんな嘘くさい提案まで
受け入れられるとは…

僕としては
ラッキーだったけど…

やっぱり少し
複雑かな…

僕以外の人に
あんな提案されても
話に乗っては
いけないよ

いっっ

当たり前だ

順番が
前後してしまったが

いつか類と

それはた
よかった

恋人に
なれたらいい

司くん!!



次は
“体力づくり”
しようか

表現方法の練習は
たくさんしたし



絶っつっつ対に
やら

ん!!

……というのは
無理かもしれれないな

えく
司くんのために
色々作ったのに…

まふが
やうかー!!

まふ



R-18 ADULT ONLY

成人指定

DOUJIN

Kamishiro Rui

*

Tenma Tsukasa

ProjectSekai
UnofficialFanbook #1

NN